

請願第 1 号

2021年11月26日

## 後期高齢者の医療費窓口自己負担2割化実施の中止を求める請願書

長崎市議会議員 井上重久 殿

請願人

〒852-8107

長崎市浜口町2-14

あこやビル3階

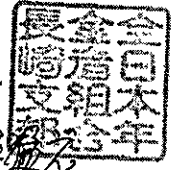
全日本年金者組合長崎支部

支部長 神崎俊寛

紹介議員

長崎市議会議員

氏名 中西敦信



### 請願の趣旨

先の国会で、75歳以上の医療費窓口負担について年収200万円以上（単身世帯の場合）の約370万人を1割から2割に引き上げることが決まりました。国会の議論でも指摘されたように、高齢者の収入に占める医療費負担の割合は若者世代に比べて3倍から4倍程度も高くなっています。一方で、高齢者の暮らしを支える年金額が4月から0.1%削減され生活不安が募っています。こうしたもとの医療費の負担を増やすことは受診抑制につながり、救える命が救えない事態になりかねません。また重症化してから医療機関にかかることで医療費もかさみます。被保険者の健康に対する啓発活動を強め、検診率を上げることによって早期発見、早期治療こそが医療費を抑制する最善の方法です。

ついては、以下の項目の実現を強く求め、地方自治法第99条の規定に基づき、政府関係機関に意見書を提出いただくよう請願します。

### 請願事項

75歳以上の医療費窓口負担2割化実施を中止すること